

チェンジマネジメント研修

～変化を通じて組織を導きましょう!変化を通じてのみ、卓越した変化を生み出し、
激しい競争市場で成功を収めることができますようになります!～

不安定なビジネス環境において、組織は生存と成長を確保するために適応し、継続的に調整する必要があります。マネージャーとして、変化の重要性を理解していますが、以下の点で課題に直面しています。

- ◆ 組織内の変化を促進する他、従業員が変化プロセスに参加したり、アイデアを提供できるような前向きな職場環境を構築できるかわかりません。
- ◆ 変化に伴うリスクを分析して評価し、適切な対策を講じて、潜在的な負の影響を最小限に抑えられるのか、その方法がわかりません。
- ◆ 明確な目標を設定し、包括的な計画を立案し、チームを効果的に調整して、変化の実装とナビゲーションを成功させることができるのか、その方法がわかりません。

「チェンジマネジメント研修」に参加して、協力的でサポートのある環境を築き、変化の実施をスムーズかつ効果的に進めるために必要な、知識、実践的なツール、スキルを身に付けることができます。

研修内容

第1章：変化を認識する。

- ◆ 現代の社会経済状況～VUCA (変動性 - 不確実性 - 複雑性 - 曖昧さ)
- ◆ 変化の重要性
- ◆ 積極的アプローチ vs 反応的アプローチ
- ◆ 変化についての誤解を分析する
- ◆ 変化の範囲(scopes of change)
- ◆ 一般的なチェンジマネジメントの理論と哲学の紹介
- ◆ 各個人の変化に適応する能力のチェック

第2章：変化の実装プロセス

- ◆ チェンジマネジメントのフレームワーク：認識と実装
- ◆ チェンジマネジメントの5A モデル (Aware - Accept - Actions - Aware) の紹介
- ◆ 事例を分析し、組織への応用を考える

第3章：変化に対する抵抗の理解、評価、および効果的な管理

- ◆ 個人の変化 => 他者への影響 => グループ／組織の変化
- ◆ 変化に伴う問題と課題の特定（技術的側面）
- ◆ 人々（ステークホルダー）に関する課題を特定する
- ◆ 問題と解決策のマトリックスを構築する
- ◆ 変化に対する抵抗の原因を特定し、核となる解決策を提供する

第4章：変化を主導する際のコミュニケーション・交渉・影響力を与えるスキル

- ◆ 変化をリードする中でのコミュニケーション方法
 - モチベーションやポジティブな感情を生み出すコミュニケーション
 - 決断かつ率直なコミュニケーション
 - 抵抗されたときのコミュニケーション～EPM：共感（Empathy） - 問題点の指摘（Pinpoint） - 結果を目指す（Move forward）
- ◆ 衝突を解決し、状況が変化したときに交渉するスキル
- ◆ 影響を与える6つの原則

第5章：まとめとアクションプラン

* 内容は若干変更となることがございます。



研修のねらい



- ➡ 現在の課題や変化への意欲に対する心構えと認識を開発する。
- ➡ 変化の実装プロセスを効果的かつ積極的に理解し、適用する。
- ➡ 組織の変化要件（戦略）に対して前向きな姿勢を養う。
- ➡ 変化の実施中、従業員や関係者に対して動機付けし影響を与えるためのコミュニケーションスキルを身につける。
- ➡ 変化の実施中に遭遇する抵抗や衝突を交渉し対処する能力を向上させる。

対象者



- ☐ スタッフ
- ☒ 中間管理職
- ☐ 初級管理職
- ☒ 上級管理職

実施方法



理論30%、実践70%（グループディスカッション、プレゼンテーション、ケーススタディ、ロールプレイ、ゲームなどを活用した実践的アプローチ）

AIMNEXT
Professional Training & Consulting



HCM HEAD OFFICE

Nam Giao Building 1, 261-263 Phan Xich Long, Cau Kieu Ward, HCM

HANOI REPRESENTATIVE OFFICE

Sao Mai Building, No.19 Le Van Luong St., Thanh Xuan Ward, Hanoi